

平成22年度 第6回 理事会 (案)

開催日時 : 平成23年 3月 4日 (金) 18:30から21:00  
開催場所 : 岐臨技事務所  
出席者 : 北村、石郷、永井、近藤、兼子、鈴木、山本(貴)、臼井、金森、松山、森、  
林、宮内、平塚、渡辺、神谷、上垣内、西村、山本(初) 監事、平沢  
(20名)  
議長 : 北村 顕

議事録署名人 : 平沢 弘行、兼子 徹

【議長】

- ・ それでは、第6回の理事会を始めます。  
(理事会事務局資料の表題が第4回となっていたので、第6回に訂正して下さい。)

1. 平成22年度 第2回 定期総会について

- ・ 今日の大きな目的は、3月6日の総会を無事に終わらせることです。
- ・ 議案書の内容をもう一度しっかり見ていただいて、漏れや修正がありましたら、今日中に出して下さい。
- ・ 総会役員を、この理事会で確認して承認して頂くことが目的となります。
- ・ あとは報告事項となります。
- ・ 来年度の会費につきましては、先月の28日に口座登録された方は、日臨技会費の口座引き落としがありました。確認して頂けましたか。
- ・ 若干の方や今回口座登録されなかった会員については、次回(3/28)以降となります。
- ・ 領収書は来月半ばくらいに準備できるそうです。これもJAMSからの個人でのダウンロードとなります。
- ・ 領収書の日付については、聞いてみます。(山本初)
- ・ 会員の方でまだ知らない方には、各理事の方から説明してあげて下さい。宜しくお願いします。会員登録をしないと、脱会となりますし、保険も切れてしまいますので、宜しくお願いします。
- ・ 詳細については、ホームページなどで確認して下さい。

北村

- ・ 総会委任状数の確認(現在250人位?)
- ・ 日臨技の委任状は300くらい集まっているようですが、定款の変更がありますので、なるべく提出して頂くようお願いして下さい。

・総会役員の確認について

議長：高橋 昭彦（西美濃厚生病院）、川島 直樹（西美濃厚生病院）

書記：奥田文江（大垣市民病院）、金山 好光（関が原病院）

資格審査委員

岐阜地区

金森 妙子（岐北濃厚生病院）、横山 裕子（岐阜市民病院）

西濃地区

横井 隆広（メディック）

飛騨地区

梶屋 孝二（高山赤十字病院）

中濃地区

宮内 隆昌（八幡病院）

東濃地区

渡辺 徳子（多治見病院）

議事録署名人

一柳 好江（岐阜市民病院）、多和田 嘉明（東海中央病院）

司会進行

西村 孝（岐阜大学病院）

【議長】

- ・理事の皆さん如何でしょうか。各本人には内諾が取れていますので、皆さんに承認していただければ有難いと思います。承認していただける方挙手をお願いします。（挙手多数）有難う御座います。それではこのメンバーで総会を進めていただきますので、宜しくお願い致します。

平沢

- ・総会次第について説明。

議長になられる方より、総会の進行方法について問い合わせがありましたので、総会次第を作成しました。説明をしますの確認をお願いします。

【議長】

- ・それでは、このようにして進めたいと思いますので、宜しくお願いします。
- ・次に、議案書の中の各内容については、すでに目を通して頂いていると思いますので、特に変更したほうが良いのではないか といった箇所がありましたら、宜しくお願い致します。ただし、残高証明書については、製本に間に合いませんでしたので、挟み込みとなっています。
- ・23年度の予算案については、見難いのではないかという意見がありましたが、出来上がったもので確認しましたところ、これでいいのではないか と思われましたが、如何でしょうか。

・やはり見難いと思います。大事なことなので、見易くしたほうが良いのではないかと。  
(山本初)

・会場でプロジェクターを使って映したらどうか。(石郷)

・会場に来る会員用に大判を作成したらどうか。(山本初)

・A3版で50枚作って下さい。見えないという会員がいないように。(北村)

○ 総会出席会員配布用にA3版で50枚作成し、会場に準備することとした。

●平成22年度上半期事業報告について

●平成22年度上半期決算報告について

・各部長より総会資料に基づいて説明がされた。

◎議案書27ページの「決算額」→「中間決算額」に訂正(兼子)

◎中間決算額については、残高証明が¥5,988,163円となっていますが、30ページのI資産の部 1. 流動資産 現金預金が、¥5,988,175となっていて、12円合いませんが、これは精度管理の通帳に入っています。(兼子)

●監査報告

・総会の時に、会員よりどのような内容の質問をされましたか というような質問が出れば、監査の内容について答えます。(山本初)

●第五号議案 岐阜県臨床検査技師会法人化申請について

・鈴木部長より、総会資料に基づき一般社団法人として申請する理由について説明がなされた。

・今後のスケジュールについて会員の皆さんに解るような表を作成してもらいたい。

(山本初)

・平成23年度 第1回総会の時に説明出来る様なタイムスケジュールを作成しておいて下さい。(北村)

(北村)

・それでは、総会に関してはいいですか。質問ありませんか。明後日の総会は、是非皆さん出席して頂き、前に並びますので、会員からの質問に答えられるように準備しておいて下さい。

その他

●永年職務精励者候補について

山本(初)さんより説明がなされた。

・50歳以上でも25年間の会員資格がないと対象にならないので、岐阜県には対象

となる方がみえなかった。

- ・今年度から35歳以下の方で、特別表彰も出来ましたので、若い方にチャンスを与えるということで、積極的に申請して頂きたいと思います。

●精度保障施設認証制度申請の承認について

山本（初）さんより説明がなされた。

- ・認証については、365施設という報告をしましたが、最終的には364施設となりました。
- ・岐阜県は成績が良くて、11施設が承認された。
- ・来年度も認証を行いますので、他の施設も申請をお願いします。

●「日臨技生涯教育研修制度」平成22年度事務処理について

永井副会長より説明がなされた。

- ・参加登録がされているかどうか が、1番の内容で、2番目は、行事を登録してなかったものを登録します という内容です。3月31日までをお願いします。
- ・最終的には、修了証書が来ますので、確認して下さい。（北村）

●岐阜県臨床検査技師会予定表について

- ・変更などがあれば、早急に連絡を下さい。例年通り、隔月で理事会、常務理事会を入れてあります。分かっている行事については入れてあります。追加があれば入れて下さい。最終的には、平成23年度の第1回理事会までに決まると思います。

（北村）

●三重の学会について（北村）

- ・2月5日に中部地区臨床検査技師会の理事会が三重でありました。今度の全国学会の会場の視察も兼ねて行われました。
- ・中部の企画として全国学会を運営しようという意見があり、その中のシンポジウムがあり各県に役割が振られている。一つは、標準化事業中部企画について120分間予定されている。中部地区の臨床化学標準化などの現状について報告するものである。
- ・岐阜県は病理の部門を担当することになりました。市民病院の浅野氏に内諾を得ています。
- ・もう一つは、管理運営についての講座を各20分で行う。岐阜県は、『産休、育児休暇時の対策について』を受け持つことになった。
- ・引き受けたからには、理事の女性の方を中心に検討して何かまとめて発表してもらう方向でお願いしたいと考えています。宜しくお願い致します。
- ・是非、中部企画として皆さんにも応援して頂きたいと思っています。参加人数が少

ない事も予想されていますので、宜しくお願いします。

・女性のかた、宜しくお願いしますね。

●中部圏構想について（北村）

・説明会の開催日が11月3日、4日に変更となりました。

●第51回中部地区学会について（北村）

- ・東濃地区の実行委員長深津先生より学会の準備予算について問い合わせがあった。
- ・学会費として会員一人当たり500円の予算が日臨技から補助されるようです。
- ・日臨技からまだ何も言っていないので、運用を考えながら、進めて行きたい。
- ・日臨技からの要請で、テーマとして、味覚とか嗅覚とかに関しての研修などを企画していかなければならなくなりそうだ。

●岐阜県臨床検査技師会誌について（近藤）

- ・6演題を収録します。
- ・今年度の論文より、「、」「。」は、全て「,」「.」と表記する事に統一する。

●春季拡大研修会（6/19）について

- ・実行委員長の松山氏（岐阜地区理事）より説明がなされた。
- ・会場準備については、「ふれあい会館」に、前日（6/18）の部屋（301号室）の使用状況を確認したところ、空いていましたので総会準備（機器のセッティングなど）をある程度済ませて、当日は受付時間に間に合うように集合するようにしたいと考えています。宜しくお願いします。

●秋期拡大研修会について（飛騨地区）

- ・11月20日の第3日曜日をpushしてあります。
- ・5月に入ったら会議を開催する予定です。

●県学会について

- ・中濃地区が担当ですから宜しくお願いします。
- ・総会（3月）に合わせる予定。
- ・12月頃から会議などの準備をして下さい。

●愛知・岐阜・三重生理検査研究班合同研究会について

- ・今年度行いました三県の研究会を来年度も行いますので、1万円の協賛金をお願いしますという文書と収入および支出の案になります。（近藤）
- ・来年度以降も協賛金を出すだけで、戻しなどは要らないという事で良いですか。

(兼子)

●輸血の研究会について

- ・本日、会長に連絡が入ったのですが、愛知県で行う予定だったが、他の県に開催依頼がありました。岐阜県としてはどうでしょうか。(北村)
- ・輸血研究班長の八木さんに聞いたところ、「中部」という言い方が解らないとの事。
- ・八木先生には、東京の方で研修会(技術研修)を受けて頂いて、そこでマスターしたものを個々の県で研修会を開いて各県でレベルアップするようにとの話で、八木先生は承諾していたのですが、「中部で」という形になると、そういう形では聞いていなかったの、どこの県でやるのか、例えば岐阜、愛知、三重3県まとめてやるというのは変じゃないですか? というように言ってみました。  
少し確認をして、また検討すると言ってみました。(近藤)
- ・こういうメールのやり取りがあったようですので、とりあえず報告しておきます。  
(北村)

【議長】

- ・学術の方からいろいろと説明や提案がありましたが、承認していただける理事の挙手を求めます。(挙手多数) 承認されました。有難う御座います。

☆岐阜県の表彰者について(臼井)

- ・各地区の候補者を調べて該当者がありそうですが、該当者の役員歴については50年誌や過去の会誌を遡って調べなくてはなりません、今回の第2回定期総会には間に合いそうもありませんので、23年度第1回の定期総会で表彰したいと思いますので、お願いします。

☆理事全員で総会の出席状数および委任状数の確認および集計作業を行った。

議長 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印